

地域社会コース

- 教室(理論)と現場(体験)を往還して社会のしくみを実践的に学ぶコースです。

《授業紹介》

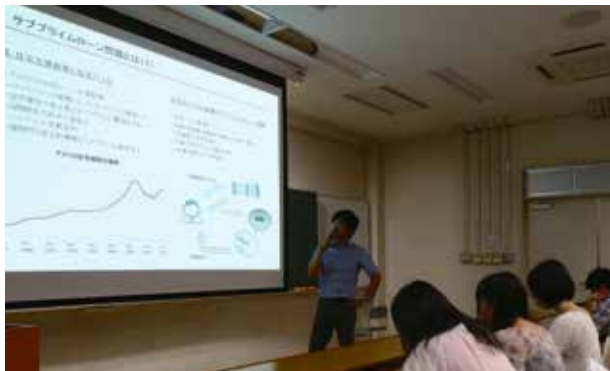
金融論 コース専門科目
荒井 壮一 講師(経済学)



- 金融＝お金儲けの手法、強者の論理、などと単純にイメージされることがしばしばあります。しかし、お金それ自体に善悪はありませんし、金融の知識は強者のパワーの源になる一方で、同時に弱者が賢く生き抜くためのツールにもなります。何より、生きる上で(消費者として、民間企業の従業員として、国民の税金を預かる公務員として)、お金に関わらないことはありません。
- この授業では、金融の意義＝なぜお金の貸し借りが必要になるのか、からはじめて、金融の基本的な知識や近年の金融危機の背景などを学びます。講義形式(座学)ですが、様々な経済理論が実社会と結びついていることを理解してもらうため、最新のニュース等を多く扱うことをこころがけています。

学生の声

- ・将来、金融機関に勤めようと思っている人であれば、知っておいておかなければいけない知識を得ることができると思います。
- ・豊富な授業内容を明るい語り口でわかりやすく、テンポよく教えてくれます。高校では触ることの少ない経済分野への興味をかきたてられ、面白い。



コースの特色

社会科学の知識を基礎に 総合的に地域を見通す力を育成

法学、政治学、経済学、経営学、社会学などの社会科学の知識を身につけながら、地理学、環境学、食健康学、住環境学や情報科学の素養も併せ持ち、総合的な視野で地域の問題を見通す力を養います。

地域に入り多角的に調査する！

地域の問題を机上で理解するだけでなく、地域の人々の生活や社会活動、行政や企業の活動の実態を、実際に地域に入り多角的に調査することで、実践的に学びます。

地域資源の再評価

地域の多様な生活資源、環境資源、文化資源等の再発見と評価・活用を行い、産業・働き方・生活のこれからの方向性を提案し、その実現に貢献できる人材を育成します。



地域の自治体・企業や生産者・住民との協働(地域交流市)



野外実習の様子(三重県尾鷲市での地域調査)



野外実習の様子(大学周辺市街地での環境測定評価)